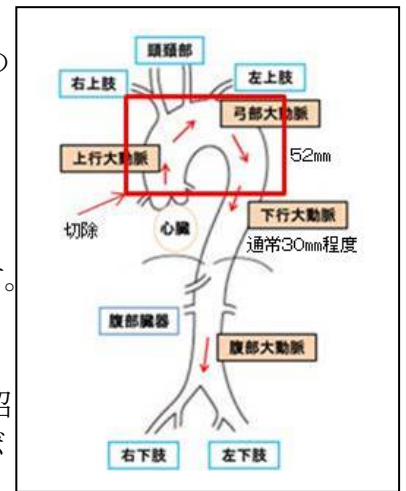


## 大動脈瘤の手術

### 1. 大手術

実は個人的な事ですが10月13日に入院し17日に6時間、18日に2時間の動脈瘤を摘出して人工血管を入れる大手術、退院は月末の予定で病院にいる予定で原稿を書いています。事の発端は2016年2月の健康診断で動脈瘤が発見された事です。右掲は動脈のイラストですが、□で囲んだ心臓から出た上行動脈から弓部動脈そして下行動脈あたりまでを摘出して人工血管と入れ替えます。人工血管は半世紀の歴史があり随分改良されており信頼性が高いとの事です。動脈は普通は30mmなのですが、私の場合、52mmとの事です。



実は、6年半前にかかりつけの病院でCT検査を受けた際は54mmで主治医は55mmがボーダーラインという事で専門医の大阪警察病院を紹介して下さりました。その時の検査では52mmで担当医は今50mmがボーダーラインなので手術を薦めましたが、渋ると半年の経過観察となり

血管を広げるメカルディスを処方してかかりつけ医に血圧を下げるコニールと合わせて処方するようにして下さいました。お陰で血圧は120—70という具合に安定しました。それから、6年半が経過して計12回の経過観察で計測値が50~52mmの範囲で変動はありませんでした。

ところが、今年の8月の経過観察で突然「毎年1mmずつ大きくなっている」と驚かされ手術を促されました。実は4人目の先生で、全員が共通して50mm基準との事でした。ちょっとショックを受けて帰宅途中に近所の喫茶店でモーニングを食べに入りました。心配したママから訊かれたので「手術とちょっと驚かされて今度は来月再検査と言われた」と話しました。実際、手術は初日6時間翌日2時間の手術でICUで昏睡状態なので避けたい気持ちで一杯でしたが、丁度、居合わせた近所の方が「天の声かも」という話があり、少し気分が変わりました。

故船井先生の教えに「必要必然」がありますが、6年半前は母が介護施設に入っていましたので大手術はムリでしたが、2年半前に亡くなり相続した実家をリフォームして三男が入居、生活するようになり、現在は仕事は一緒だが別居している状態になっています。また、4年前に2025年事業承継と決めて準備を進めており、さらに、トヨタ販売店時代の部下だったYさんも出向先から戻って社内で一緒に仕事するようになったと環境が変わって、今はいろんな面で安定した状態です。

「天の声」を思い出し、今なら手術しても大丈夫と判断してお客様に事実を報告して了解を得ました。9月1日に大阪警察病院に行き手術の相談して、お客様に影響が少ないタイミングを考慮して10月13日入院、17日18日手術で退院は2週間後という具合に決まり、事前指導で術後の生活スタイルの習慣化に取り組んでいます。動脈を人工血管に変えるので細菌に弱いそうなので、例えば、歯が痛くなったら即歯医者にかかって炎症を止める事や予防に朝・昼・晩・寝る前の4回、舌ブラシ、歯間ブラシ、歯ブラシの3点セットをするという事、そして、食事では生ものを避けて中毒にならないようにという事です。勿論、感染症対策で3密回避も言われています。これらの習慣化が意外に難しいです。特に、昼食後の歯磨き3点セットは時間的に難しいので忘れがちです。

### 2. 予防するには

動脈瘤になる原因は「動脈硬化、高血圧、喫煙、ストレス、高脂血症、糖尿病、睡眠時無呼吸症候群、遺伝などのさまざまな要因が関係する」とあります。私の場合、高血圧が該当していますが、最高で160位の時がありましたが、すぐに高血圧の治療を受けコニールで130以下にコントロールして来ました。さらに、調べると「動脈の壁が弱くなっている部分がふくらんでできる」

とあり、私の場合、形状的には全体的にふくらんだ紡錘状瘤なので、ほぼ高血圧ではないかと思っています。

血圧が高くなる原因は、「肥満、塩分の摂り過ぎ、ストレスや喫煙など」との事ですが、10年程前は94kgで見事な肥満でした。その後、一年発起してダイエットに取り組み、大動脈瘤が発見された2016年は82kg、今は72kgですが「時は既に遅し」でした。このようにならない為にも皆様も成人病予防の為にも健康管理を意識した生活習慣を身につけて頂きたいと思います。変えるのは難しいですが、大病になってからでは更に厳しいので、ぜひ、スイッチを入れて継続される事をお薦めします。

### 3. タイミング

右掲は大動脈瘤発見から6年半の大まかな出来事です。発見当時は母が健在で介護施設に入っていた頃で、この時は手術は出来る状況ではありませんでした。4年前に三男に2025年事業承継と決めて準備を始めました。2年半前に母が老衰で他界し、実家を相続して、中小企業家同友会の仲間にリフォームして頂き三男が住むようになりました。去年3月に事務所をリノベーションして気分一新したら、客先に出向していたYさんが高齢になったので戻りたいという申し出があり、三男と一緒にシステム開発をしてもらえるようになったのです。

2016年2月	大動脈瘤発見
2018年7月	事業承継を決める
2020年3月	母が他界、相続
2020年8月	実家リフォーム
2021年3月	事務所リノベーション
2021年7月	Yさん

タイミングと言いますが、母の介護が必要な頃はムリ、実家を相続してリフォームで大出費したので蓄えが大幅に減りましたが、三男の道が決まった良い状況です。事務所のリノベーションは、ビジネス的には何の理由もなかったのですが、事務所のあるマンションの老人会活動で場所が必要になっていたのも、突然、リノベーションしようと思いつき、現在のレイアウトに変更して新価値を生み出したのです。Yさんは、その後なので、スッキリした環境で気持ち良く働いて頂いています。

### 4. 必要必然

故船井先生は「何事も必要必然だ」とおっしゃっていましたが、この大動脈瘤の手術でも「必要必然」で起こっていると実感しました。仮に、私がサラリーマンだったら6年半前は66才で定年退職していた訳で、再就職出来ていても定期健診を受けていないかも知れないので発見できずに過ごしており、大動脈解離を起こし他人に迷惑を掛けるかているかも知れないのです。

お陰様で「百歳現役」を標榜して、細々ですが経営コンサルタントとして仕事をする決意でフレイル対策で「運動」x「食事」x「社会」→「健康」と公式化して

- ・「運動」・・・自宅と事務所の往復で街ジム感覚で1日6キロ、月200キロのウォーキング
- ・「食事」・・・原則、3食自炊
- ・「社会」・・・喫茶店モーニングで地域の方、マンションの老人会、勿論、お客様や仕事仲間と対策を講じて元気にいます。今回の手術で大動脈瘤解離の恐れは無くなるので、これらの3つのフレイル対策を安心して継続できます。

人として「価値」は「誠実さ」「やる気」「キラリと光るもの」の3つという事ですが、

- ・「誠実さ」・・・このAMIニュースを毎週発行して817号、今後も継続
- ・「やる気」・・・「やる気」のベースは「夢」と「希望」ですが身近な「希望」を積み重ねています。
- ・「キラリと光るもの」・・・FaxDMでユニーク性を磨いている

という状況です。健康面で不安が解消するので本気で「百歳現役」を目指したいと願っています。「運動」x「食事」x「社会」→「健康」と「誠実さ」x「やる気」x「キラリと光るもの」→「価値」の両面で元気に頑張っていきたいです。